

プレキャストセグメントT桁橋

(標準設計桁)

標準積算要領

平成9年版

 社団法人 **プレストレスト・コンクリート建設業協会**

東京都新宿区津久戸町4番6号 (第3都ビル)

〒162 電話番号 03 (3260) 2 5 3 5 (代)

F A X 03 (3260) 2 5 1 8

ま え が き

当協会は各発注機関の積算の参考資料として昭和41年以来、長年にわたり「プレストレストコンクリート橋標準積算要領」を発行してまいりました。一方建設省では「建設省土木工事積算基準」により多くの工種に渡って標準歩掛が公開されています。その中で「プレキャストセグメント工法」については「プレキャストセグメント主桁組立工」のみが掲載されており、架設工は「PC橋架設工」に準拠することとなっております。この工法は、最近、施工省力化及びコストダウンが叫ばれる中で、年々増加しております。

そこで、当協会では、これらの実績をもとに主桁組立工から架設工までの一連の工種について「プレキャストセグメントT桁橋標準積算要領」として分かり易くまとめ発行することとしました。本要領はプレキャストセグメントT桁橋の直接工事費のみの積算要領であり、使用に当っては、「共通仮設費・諸経費標準積算要領」と併せてお使いいただくこととなります。

尚、積算にあたり、この資料を十分活用いただきますよう、また、お気付きの点がありましたら、御指摘、御指導賜りますようお願い申し上げます。

平成9年 月

目 次

工事費積算要領

工事費総括表	1
1. 主桁セグメント製作工	2
2. 主桁運搬工	2
2・1 基本料金	2
2・2 地区割増料	2
2・3 特大品割増料	4
2・4 冬期割増料	4
2・5 深夜早朝割増料	4
3. 主桁セグメント組立工	6
3・1 セグメント取卸・組立工	6
3・2 PCケーブル挿入・グラウト工	8
3・3 PCケーブル緊張工	10
3・4 端部コンクリート工	10
3・5 仮置工	12
3・6 機械器具損料	12
4. ゴム支承工	18
4・1 無収縮モルタル	18
4・2 ゴム支承据付工	20
5. 架設工	22
5・1 架設桁架設工	22
5・1・1 主桁架設工	22
5・1・2 主桁機械組立解体工	24
5・1・3 架設機械移動工	24
5・1・4 軌道工	26
5・1・5 架設機械損料	26

5・1・6	アンカー工	28
5・1・7	電力料金	28
5・2	トラッククレーン架設工	30
5・2・1	トラッククレーン架設費	30
5・2・2	トラッククレーン賃料	34
5・2・3	トラッククレーン組立解体費	34
5・2・4	桁小運搬費（桁運搬用特殊トレーラーによる方法）	36
5・2・5	桁小運搬費（重量台車による方法）	40
5・2・6	搬入路整備費	42
5・2・7	主桁転倒防止工（桁据付時）	42
6.	横組工	44
6・1	横組型枠工	44
6・2	横組鉄筋工	44
6・3	コンクリート工（コンクリートポンプ車打設）	46
6・4	コンクリート工（人力打設）	48
6・5	コンクリート工（トラッククレーン打設）	50
6・6	横締工	50
6・7	緊張工	56
6・8	落橋防止装置工	58
6・9	足場防護工	60
6・10	機械器具費	64